

知っていますか?

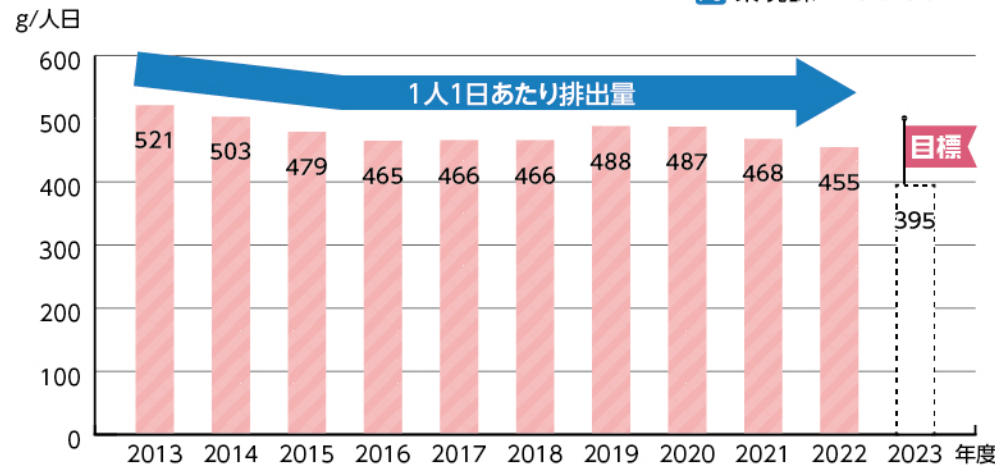
より豊かな長久手子どもたちに引き継ぐために  
長久手市  
ゼロカーボンシティ宣言  
2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指します。

# 混ぜればごみ、分ければ資源!!

～ごみ減量で実現する 持続可能なまちづくり～

問 環境課 ☎56-0612

本市では、人口の増加とともに、もえるごみや粗大ごみなど家庭から出るごみの量が増え続けています。そして、2016年度以降一人が出す一日あたりのもえるごみの量は減少せず、ほぼ横ばいが続いています。

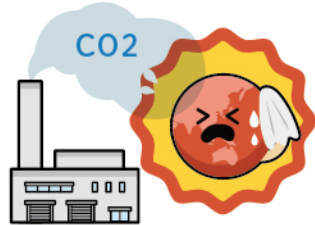


もえるごみは、もやされて灰になり埋め立てられます。このままごみが減らない状況が続くと…

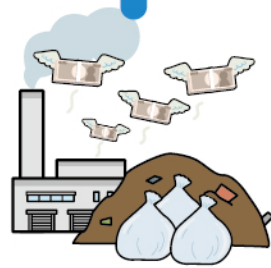
いずれ埋め立てる場所がいっぱいになり、埋められなくなる。



燃やすときに二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因になる。



ごみを燃やすために、たくさん税金が使われる。



ごみを減らすために、今日からできること、それは「分別」です。

2022年度にもえるごみの組成調査を行ったところ、プラスチック製容器包装や雑がみなど、資源に分類できるものがおよそ30%も含まれていることがわかりました。

つまり、もえるごみに混ざっている「プラスチック製容器包装」と「雑がみ」を分別すれば、ごみは減らせます!

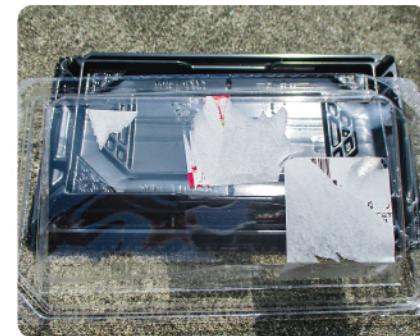


さっそく、チャレンジ!!

『もえるごみ』から『プラスチック製容器包装』に分別しよう!



スナック菓子の袋は、逆さまにしてよく振り、中身を出し切れればOK(汚れが少ないものは水洗い不要)。



はがれにくいラベルやシールはそのままでもOK(内側は水でさっとすぐ)。



納豆のパックは少し水につけておくと、ネバネバやにおいが簡単にとれます。



ペットボトルのラベルとキャップは『プラスチック製容器包装』。ペットボトル本体は『ペットボトル』に分別して出してね。



『雑がみ』も分別すれば、ごみから資源に変わるよ。広報ながくて2月号で、あすりーが詳しい分別方法を紹介しますね!!

Check

近年、世界的な環境意識の高まりやSDGs(持続可能な開発目標)の視点から、ごみの減量や食品ロスの問題等ごみを取り巻く環境は大きく変化しています。これらを踏まえ、本市では市民のみなさんや事業者のみなさんとともに、ごみの減量とリサイクルに取り組むため、「長久手市一般廃棄物処理基本計画」を策定中です。

本計画では、これから10年間で市、市民、事業者が取り組むごみ減量とリサイクルの基本的な施策を定めます。そして、ごみの減量目標や検証時期を示し、ごみ減量の実現を目指します!

2024年2月に本計画についてパブリックコメントを実施します。

みなさんの意見を反映したよりよい計画づくりのために、ぜひ、ご意見をお寄せください。(パブリックコメントの募集期間等詳細は広報ながくて2024年2月号をご覧ください。)

ごみ減量ニュース!

ジモティーを活用したリユース啓発を実施しています。

地域の情報サイト「ジモティー」を運営する(株)ジモティーとリユースに関する協定を11月15日に結んで、ごみ減量に向けたリユース啓発を実施しているよ。ジモティーは、全国を対象としたインターネット上の掲示板(登録費、手数料無料)を通じて、不用品を処分したい人は費用負担なく譲渡できて、それが欲しい人は無料または安価で手に入れることができるサービスなんだ。(詳細は市HPへ。)

